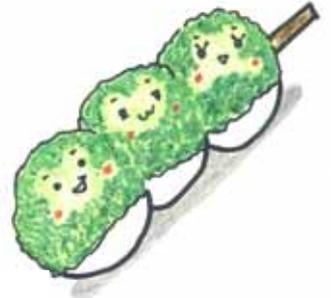


ず ん だ も ち

21・老福連
第11回職員研究
交流集会実行委員会
広報担当 発行
<速報5号>

さようなら、そしてありがとう・・・。
忘れられない2日間。主人公はいつだってあなたでした。また来年！んだらば、まだね！！



開催地から心をこめて・・・



小野実行委員長と仲間たち

第11回職員研究交流集会も2日間を終えました。

東日本大震災というアクシデントに見舞われ、仙台での開催はできませんでしたが、山形のとこみ共生苑が事務局を引き受け、東北・北海道を中心とした実行委員会プラス関東・関西チームの応援のもと、453名の参加、148の分科会提案となった今集会でした。石飛先生の講演は、震災で無念の最期を閉じなければならなかった何万もの人達の思いを、改めて考えさせられるものでした。また21老福連は、震災時に全国からの力が集結し、被災地支援を行いました。熱い思いが夜の交流集会にも反映し...、2日目の分科会討議もこの流れで行われたことと思います。

皆様、ご苦労様でした。来年の第12回集会でお会いできることを、楽しみにしております。

(小野)

物事を簡単に考えてしまう癖があって、「とにかくやってみよう」と始めるのはいいのですが...。今回の集会も、引き受けはしたものの、期待に応えなきゃというプレッシャーとの闘いでした。集会を終えるにあたって、討論の場としてもっといい環境を準備できなかったらどうかと、反省点がいっぱい浮かんできます。

でも、一緒に集会をつくってきた皆さんと出会えたこと、集会でたくさんの人と交流できたことは、私の財産になりました。これだから「とにかくやってみよう。動けば何かが回りだす。」という単純思考から抜け出せないのかもしれませんが。

集会を準備し、集会に参加して下さったすべての方に感謝いたします。ありがとうございました。

(横山)



横山事務局長と娘？
(ではありません)

さて、早くも来年の第12回職員研究交流集会の開催地が決定しました。その地は・・・

次回実行委員長さんをお呼びしてみましよう！！



桃太郎さ～ん！

桃太郎 ゆかりの地

次回開催地は.....

岡山県・岡山市



社会福祉法人岡山中央福祉会
特別養護老人ホーム 健生園
施設長 竹永 徹さん

2012年、第12回21老福連職員研究交流集会の開催地となりました、岡山の特別養護老人ホーム健生園の竹永でございます。実は岡山での開催は、21老福連の前身で「あり方懇」時代の十数年前に行っております。当時の経験者も数名現存しておりますので、広島・島根の協力も頂いてぜひとも成功させたいと思っております。交通のアクセスも良く、温暖な気候の瀬戸内・岡山へ大勢の皆さまに来ていただきますよう、お待ちしております。

そして!!

まだまだ続くよ!!!
今夜の懇親会・明日も忘れず、よろしく!!!



今夜の懇親会

この後 17:30 ~ オプション合同企画 夕食懇談会

事前アンケートをもとに、オプション企画AとBに参加いただくみなさん全員が合同で、施設自慢や職員自慢、そしてご当地ならではのアピール&セールス・ポイントをお互いに発表しあいます!

【オプションA】

日常の中で「なんとなく使ってしまった言葉」や「曖昧な表現」を丁寧に振り返り、いま一度自分たちがおこなっている「福祉の仕事とは何か」という原点を、参加者全員で確認しあえるような時間にしたいと思います。

【オプションB】

宮城県仙台市へ場所を移し、東日本大震災で被害にあった地に足を運び、当時の状況や現状についての視察をしてきます。

【編集後記 (本編終了なので、とりあえず)】

様々な場面で、撮影やインタビューに協力してくださったみなさま、本当にありがとうございました。

そして、関東・関西チームのみなさんのお力もお借りし、無事に広報を発行することができました(あと1号が残っておりますが...).

本当に、本当にありがとうございました
残り1号も、お楽しみにい~!!



ありがとう
ございました~!

